

令和3年度の重点課題

◆体を動かすことの心地よさを体験させ、運動嫌いの傾向を示す児童の低減を図る。（特に女子児童にその傾向が強い。）

◆5年生男女（体力測定結果）とも、「ボール投げ」が全国平均を下回っているので、ボール運動を体育等で行い、楽しさを体験させる取組を推進する。

◆2年ぶりの長縄関連行事を行い、運動への意欲付けを図る。また、「きらりカード」（記録用紙）をつけることで、見える化を図る。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

◆ウォーミングアップとして、体育学習の最初に全校でグラウンド周辺にある体育施設を利用したサーキットトレーニングによる全身を使った運動やジャベポールを使い、キャッチポールの楽しさを味わわせた。

◆個人カード（いろいろな種目や段階的なレベル等を設置したもの）を活用し、短縄跳びを実施した。

◆学年に応じて、ソフトバレーボールやソフトドッジボールを取り入れ、ボールに対する抵抗感を減らし、投げて遊ぶことの楽しさを感じさせた。

令和4年度新体力テストの結果（県平均値（令和3年度）・全国平均値（令和2年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.28	21.12	37.94	45.00	44.88	9.22	163.93	26.24	57.31	第5学年	15.57	19.47	44.10	44.21	27.59	9.82	158.83	13.59	55.63

県平均値かつ全国平均値未満

令和4年度新体力テストの結果（県平均値（令和4年度）・全国平均値（令和3年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.38	19.59	34.34	41.74	48.04	9.46	154.75	22.24	53.82	第5学年	16.28	18.65	38.47	40.16	39.60	9.65	148.44	13.98	55.90

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	61.11	27.78	11.11	0.00	第5学年	56.67	23.33	13.33	6.67

学校独自の意識調査

【令和3年度の5年生児童（現6年生）との比較】

▼学年により違いはあるものの、「体を動かすことの好き嫌い」アンケートの単純比較では、「やや嫌い・嫌い」が男子11ポイント、女子が20ポイントいる。昨年度との比較でも、男子は、体を動かす喜びを感じていない児童が5ポイント増えた。女子は、昨年度と変わらず、5人に1人は、運動を好まない傾向を示している。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ◇「走力」は短距離走・長距離走双方ともに課題がある。そのため体育の中に遊びを取り入れた走る活動を行う。【例】鬼ごっこ しっぽとり エンドレスなわとび けんぼ など
- ◇準備運動の中にサーキットトレーニングを入れ、体の各部位に働きかける動きを取り入れるようにする。
- ◇12月に、5年生を対象に、重点項目として再度「50m走」と「立ち幅跳び」を実施した。

体育の授業以外で行う取組内容

- ◇「長縄」週間の設定：本校児童はイベントが好きなので、2週間程度の期間を設け、「8の字跳び」の回数や伸びた回数の表彰を行った。（ペア学年による、教え・教えられ活動を含む）
- ◇休憩時間等を活用し、個人縄跳びカードでの難易度に応じた意欲付けを図る。

重点課題

- ◇項目を絞り込み、運動する機会の提供と再度の測定を行う。（～12月末までに）

- ▼50m走
- ▼立ち幅跳び

令和5年度の重点目標値

- ◆来年度の体力テストの測定結果（対象：5年生児童）において、「50m走」「ボール投げ」の記録を全国平均以上にする。
- ◆運動遊び等を取り入れ、運動嫌いの傾向を示す女子児童（対象：5年生女子）の割合を20ポイントから10ポイントにする。